

第63回 日本心身医学会近畿地方会
第50回 近畿地区講習会

近未来の心身医学への挑戦

学会テーマ

会期 2020年3月29日(日) 10:00~18:00

会場 兵庫県医師会館 (神戸三宮駅徒歩4分)

大会長 清水良輔 (皮ふ科しみずクリニック)

特別講演

日常臨床で起こっているトランス

中島 央 (有明メンタルクリニック院長)

ランチョンセミナー

アトピー性皮膚炎の診療と心身医学

加藤則人 (京都市立医科大学大学院医学研究科皮膚科学教授)

特別企画

アトピー性皮膚炎のコラボレイティブシンポジウム

八巻 秀 (駒沢大学文学部心理学教授)

横井謙太郎 (ZOO法人アトピーを良くしたい代表理事)

黒川恵子 (沙羅鍼灸院長)

木場律志 (神戸松蔭女子学院大学人間科学部心理学講師)

片岡葉子 (地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪はびきの医療センター皮膚科主任部長)

清水良輔 (皮ふ科しみずクリニック院長)

一般演題

口演



広く演題(口演発表)を募集します

演題募集期間

2019

11月20日(水) - 12月20日(金)

2020

3/29
SUN 日

参加費

医師：5,000円
メディカルスタッフ・セラピスト：3,000円
学生：1,000円

※産業医のため研修単位あり(申請中)

会議オフィシャルサイト

<http://www.acplan.jp/jspm63kinki/>

Program

プログラム

Theme

第63回日本心身医学会近畿地方会 第50回近畿地区講習会

テーマ：近未来の心身医学への挑戦

	講演会場 (2F 大会議室)	代議員会会場 (6F 第4会議室)
9:30		
9:55	受付開始	
10:00	会長挨拶	
10:00	一般演題Ⅰ 座長：木場 律志（神戸松蔭女子学院大学人間科学部心理学科）	
10:40	一般演題Ⅱ 座長：伊東 秀章（龍谷大学文学部臨床心理学科）	
11:20	一般演題Ⅲ 座長：上田英一郎（大阪医科大学附属病院医療総管理部）	代議員会（11:20-11:50）
12:00	休憩	
12:10	ランチョンセミナー アトピー性皮膚炎の診療と心身医学 加藤 則人（京都府立医科大学大学院医学研究科皮膚科学） 座長：堀川 達弥（うえだ皮膚科クリニック） 共催：サノフィ株式会社	
13:10	休憩	
13:30	一般演題Ⅳ 座長：町田 英世（まちだクリニック）	
14:10	休憩	
14:20	特別講演 日常臨床の中で使えるトランス 中島 央（有明メンタルクリニック） 座長：羽白 誠（はしろクリニック）	
15:20	総会（15:25-15:45）	
15:50	特別企画 アトピー性皮膚炎のコラボレイティヴシンポジウム 経験を語り、語りを聴く、そして皆で考える 座長兼シンポジスト 八巻 秀（駒澤大学文学部心理学科） 清水 良輔（皮ふ科しみずクリニック） シンポジスト 横井謙太郎（NPO法人アトピーを良くしたい） 黒川 恵子（沙羅鍼灸院） 木場 律志（神戸松蔭女子学院大学人間科学部心理学科） 片岡 葉子（大阪府立病院機構大阪はびきの医療センター皮膚科） 共催：マルホ株式会社	
17:50	閉会の辞	
18:00		

3月29日(日)

兵庫県医師会館 2F 大会議室

9:55-10:00

会長挨拶

会長： 清水良輔(皮ふ科しみずクリニック)

10:00-10:40

一般演題 I

座長： 木場律志(神戸松蔭女子学院大学／脳神経リハビリ北大路病院
心療内科／関西医科大学心療内科学講座)

1. 心理面接で患者とのやりとりを扱うことが症状出現場面の想起につながった1症例
後藤あかり(関西医科大学心療内科学講座)
2. 語りたがらない思春期の心身症女兒と母親へのシステムズアプローチ
伊東秀章(龍谷大学文学部)
3. 母子の問題持続システムに変化をもたらせることで心身症様の頭痛等が改善した事例
熊澤紅実(なかにしキッズクリニック)
4. 指定難病の小学1年生男児を持つ母親との面接
田中智之(龍谷大学文学研究科)

10:40-11:20

一般演題 II

座長： 伊東秀章(龍谷大学文学部臨床心理学科)

5. あなたはお腹が痛いとき、何かに祈ったことがありますか？ —過敏性腸症候群の低い受診率の背景—
福井義一(甲南大学)
6. 問題の「外在化」が新入社員のメンタルヘルスに及ぼす影響について
藤森圭子(神戸松蔭女子学院大学大学院文学研究科心理学専攻)
7. 看護師のストレスと首尾一貫感覚の関連
今井田貴裕(甲南大学大学院人文科学研究科)
8. 病棟看護師の夜勤時の仮眠が疲労感に及ぼす影響
今井田真実(市立芦屋病院)

11:20-12:00

一般演題Ⅲ

座長： 上田英一郎(大阪医科大学附属病院医療総合管理部)

9. 「ストレスを解消すべき」という“心身医療あるある”への挑戦を試みたブリーフセラピー

木場律志(神戸松蔭女子学院大学／脳神経リハビリ北大路病院
心療内科／関西医科大学心療内科学講座)

10. 問題整理自体が治療的転機となった未成年バセドウ病患者の一例

小池杏奈(関西医科大学心療内科学講座)

11. 単回の呼吸瞑想とマインドフルネスのエッセンスを用いた会話が奏功したパニック障害の1症例

上田健斗(関西医科大学心療内科学講座)

12. 病態説明技法が奏功した非定型歯痛

中野良信(社会医療法人蒼生会蒼生病院歯科口腔外科(口腔心療科))

12:10-13:10

ランチョンセミナー

座長： 堀川達弥(うえだ皮膚科クリニック)

アトピー性皮膚炎の診療と心身医学

加藤則人(京都府立医科大学大学院医学研究科皮膚科学)

共催： サノフィ株式会社

プログラム

13:30-14:10

一般演題IV

座長： 町田英世(まちだクリニック)

13. 捻転ジストニアに対して心身医学的アプローチが有用であった1例

坂崎友哉(関西医科大学心療内科学講座)

14. チーム医療の一員として研修中の心理士が入院患者に関わった経験

木村博子(関西医科大学心療内科学講座)

15. いわゆるモンスターパシエントの経験

本多幸子(皮ふ科しみずクリニック)

16. 「もうカウンセリングは必要ない！」と自信満々で言い切って終結した重症アトピー性皮膚炎女性症例

清水貴子(皮ふ科しみずクリニック)

14:20-15:20

特別講演

座長： 羽白 誠(はしろクリニック)

日常臨床の中で使えるトランス

中島 央(有明メンタルクリニック)

15:25-15:45 総会

15:50-17:50

特別企画：アトピー性皮膚炎のコラボレティヴシンポジウム
経験を語り、語りを聴く、そして皆で考える

座長兼シンポジスト:

八巻 秀(駒澤大学文学部心理学科)

清水良輔(皮ふ科しみずクリニック)

シンポジスト:

横井謙太郎(NPO法人アトピーを良くしたい)

黒川恵子(紗羅鍼灸院)

木場律志(神戸松蔭女子学院大学人間科学部心理学科)

片岡葉子(大阪はびきの医療センター皮膚科)

共催： マルホ株式会社

17:50-18:00

閉会の辞

会長： 清水良輔(皮ふ科しみずクリニック)